

OVAガイドライン

本ガイドラインは、新型コロナウイルス対策に関するスポーツ庁、日本スポーツ協会、（公財）日本バレーボール協会から示された各種の指針や、感染症対策専門会議での状況分析や提言を踏まえて、バレーボール競技（インドア・ビーチ）における大会・講習会・研修会等再開に当たっての基準と再開後の開催時における感染拡大防止の為に留意点について、大阪府バレーボール協会版として作成しています。実施時期・会場等において各々条件が異なりますので、このガイドラインを参考に各主催団体での対応をお願い致します。

1 バレーボール大会等の再開に当たっての基準

- (1) バレーボールに関わる活動実施の基本的対応について
- (2) 活動再開における基本的な実施判断基準について

2 バレーボール大会・講習会・研修会の開催・実施時における留意点

- (1) 大会等の参加募集時の対応
- (2) 当日の参加受付時の留意点
- (3) 大会参加者への対応
- (4) 大会等の主催者が準備・配慮すべき事項
- (5) その他の留意事項

1 バレーボール大会等の再開に当たっての基準

(1) バレーボールに関わる活動実施の基本的対応について
社会経済活動の再開の目安を基準に、「新しい生活様式」定着までの移行期間及びその後の期間を経て、下記の通り段階的に緩和していくことを原則とします。

新しい生活様式定着までの移行期間

◆6月19日～7月9日（ステップ②）

省略

◆7月10日～7月31日（ステップ③）

- ・屋内・屋外ともに**5,000人以下**（感染防止対策を行ったうえで）
 - ・上記人数の範囲かつ、屋内は収容定員の半分程度以内の参加人数にすること
 - ・屋外は人と人との距離を十分に確保すること（できるだけ2m以上）
- ※主催者側は、各都道府県または施設の管理会社とで十分に調整・確認すること

移行期間後

◆8月1日以降を目途

- ・屋内・屋外ともに**上限なし**（感染防止対策を行ったうえで）
- ・ただし、屋内は収容定員の半分程度以内の参加人数にすること
- ・屋外は人と人との距離を十分に確保すること（できるだけ2m以上）

(2) 活動再開における基本的な実施判断基準について

- ① 多くの参加者（目安として100人以上）が出場する大会やイベントの開催については、感染リスクへの対応が整わない場合は**中止**または**延期**するよう、慎重に対応する。
- ② ビーチバレーボールなど屋外での大会や地域の講習会、研修会などについては、適切な感染防止対策講じたうえで、それらのリスクの判断を行い、リスクの低い活動については注意をしながら実施してください。

講習会、研修会においては、**参加者を把握**したうえで開催する。

1面に対しての利用人数の決定方法

1人に対してソーシャルディスタンス半径1.5m取るとして、直径3mの円の面積からバレーコート公式範囲の床面積で割った時にコート内に入れる人数。

【直径3mの平米数】※円の面積で考えています。

$$1.50\text{m} \times 1.50\text{m} \times 3.14 = \mathbf{7.07\text{m}^2}$$

6人制【バレーコート $\mathbf{18\text{m} \times 9\text{m}} = 162.00\text{m}^2$ 】

$$162.00\text{m}^2 \div 7.07\text{m}^2 = \mathbf{22.91\text{人}}$$

9人制【バレーコート $\mathbf{21\text{m} \times 10.5\text{m}} = 220.50\text{m}^2$ 】

$$220.50\text{m}^2 \div 7.07\text{m}^2 = \mathbf{31.19\text{人}}$$

フリーゾーン含む【バレーコート $\mathbf{31\text{m} \times 19\text{m}} = 589.00\text{m}^2$ 】

$$589.00\text{m}^2 \div 7.07\text{m}^2 = \mathbf{83.31\text{人}}$$

フリーゾーン最小限の3m【バレーコート $\mathbf{24\text{m} \times 15\text{m}} = 360.00\text{m}^2$ 】

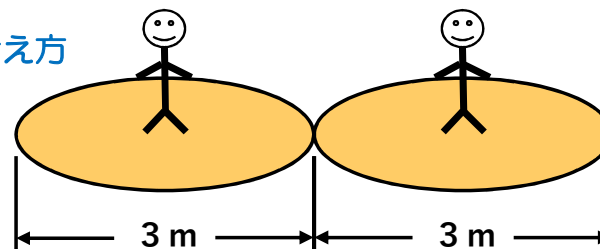
$$360.00\text{m}^2 \div 7.07\text{m}^2 = \mathbf{50.92\text{人}}$$

③ 体育館内でのバレーボール大会についての参加人数

- ・ 6人制1コート内（18m×9m）当たり**22人**を超えない
- ・ 9人制1コート内（21m×10.5m）当たり**31人**を超えない
- ・ コート1フロア（31m×19m）当たり**83人**を超えないよう（主副審・ライゾ・ジャッジ含む）**1コート2チームを基本**に考えてください。

(※) 体育館の設備（アリーナ面積の広さ、観客席等）が十分に確保できている場合は、主催者側の判断で参加数を拡大できる。

1人に対してのソーシャルディスタンスの考え方



2 バレーボール大会、講習会、研修会の開催・実施時における留意点

(1) 大会等の参加募集時の対応

以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる（大会当日に書面で確認を行う）

- ・体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
- ・他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保する（できるだけ2m以上）
- ・大会開催中は大きな声での会話、応援等をしない

(2) 当日の参加受付時の留意事項

大会当日の受付時に参加者が密になることを防止し、安全に大会開催・実施するため、以下に配慮して受付事務を行ってください。

- ・発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人は入場しないように呼び掛ける
- ・参加者が距離をおいて並べるように目印等をできれば設置する（参考資料①）
- ・受付を行うスタッフには、マスクもしくはフェイスシールドの着用を推奨する
- ・インターネットやスマートフォンを活用した受付の普及を一層図ることで、受付場所での書面の記入や現金の授受等をできるだけ減らすようにする

2 バレーボール大会、講習会、研修会の開催・実施時における留意点

(3) 大会参加者への対応

参加チーム代表者には大会当日、【体調確認票】に必要事項を記入し、提出を依頼してください。

(参考資料②)

(※) マスクの準備等

大会参加者全員にマスクを着用するよう依頼してください。(プレー中は除く)

- ・参加受付、着替え、表彰式等の直接競技を行っていない間、特に会話する時には、マスクの着用を求めてください。
- ・役員や競技補助員の試合中におけるマスク着用についても依頼してください。

(4) 大会等の主催者が配慮すべき事項

1) 大会会場・競技備品類

- ・屋内で競技を実施する場合には、換気の悪い密閉空間とならないよう、十分な換気を心掛ける。
- ・試合球はできるだけ複数個用意し、交換しながら使用するのが望ましい。
- ・審判員の笛(私物)についても、唾液の付いた状態での放置を避けるなど、不慮の接触を避けるため留意を求める。(※電子ホイッスル等の活用)
- ・感染対策とともに熱中症のリスクにも備えること。特に、マスクを着用していると水分補給を忘れてしまうことにより、体温が上昇することがあるため、こまめに水分を補給するよう求めてください。

2) 運営スタッフの体調確認

- ・運営に関わるすべてのスタッフの体調管理の確認を行う。
- ・運営リストにはない関係来場者などを正確に把握し、全員分の体調確認も徹底するように努めてください。

3) 式典等、運営の簡略化

- ・コイントス時、キャプテンと審判間の挨拶や試合前後の握手に関して、当面は一礼などでこれに代える形としてください。
- ・開・閉会式、表彰式などでは、参加者が密になる状態を避けるため、式典参加者の数を減らす、式典内容を簡略化するなど、必要に応じながらも柔軟な対応を行ってください。

4) 配布書類の廃止検討、電子化推進

- ・書類の手渡しによる感染拡大を防ぐため、書類は極力電子化して配布できるよう努めてください。

5) トイレ・手洗い場所

- ・トイレの蓋を閉めて汚物を流すよう参加者に促す。（表示をしても良い）（参考資料③）
- ・できればトイレの手洗い場には石鹸などが設置されていることが望ましい。

6) 更衣室、喫煙所、休憩・待機スペース

- ・更衣室は、他の参加者と密にならないよう広さにゆとりを持たせる。もしくは人数を制限する。
- ・換気扇があれば常に回す。換気用の小窓を開ける等、換気に配慮してください。
- ・喫煙所は屋外に設けるか換気のできる室内に設置してもよい。その際に互いの距離をとり、互いの会話は避けること。十分なスペースが確保できない場合には、人数を制限する。

7) 競技中の注意事項

- ・試合前などの円陣や、ベンチでの集合時においてもできるだけ密集・接触を避ける。
- ・競技中のハイタッチは禁止。腕のタッチにとどめるも、できるだけ控えたい。
- ・ネット際などで、相手に向いた状態での発声は控える。
- ・ベンチはなるべく離れて座る。ウォームアップエリアでも密に気をつけて私語は慎む。
- ・タオル、水ボトル、アイシングバックなどの共用禁止。
- ・試合終了後は必ず手洗いを行うようにしてください。

8) 観客の管理

- ・マスクの着用を求める。
- ・観客の数を減らして間隔を開けるなどの対応をする。特に試合前後には通路等に人が押し寄せて密になる可能性が高いため、主催者によるコントロールが必要。
- ・体育館の壁際通路など、観戦場所が狭いスペースに限られる場合、当面は観客の入場を不可にする。

(5) その他の留意事項

万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意しながら、大会日に参加者より提出を求めた【体調確認票】について、保存期間（少なくとも1カ月以上）を定めて保存する。

また、大会終了後に、参加者から新型コロナウイルス感染症を発症したとの報告があった場合や地域の生活圏において感染拡大の可能性が報告された場合においては、大阪府バレーボール協会に報告する。

※厚生労働省 新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）を活用しましょう。

新型コロナウイルス接触確認アプリのインストールをおねがいします

自分をまもり、大切な人をまもり、
地域と社会をまもるために、
接触確認アプリをインストールしましょう。

厚生労働省
**新型コロナウイルス
接触確認アプリ**
(略称：COCOA)
COVID-19 Contact Confirming Application

接触確認アプリは、新型コロナウイルス感染症の
感染者と接触した可能性について、通知を受け取
ることができる、スマートフォンのアプリです

※本アプリは、利用者ご本人の同意を前提に、
スマートフォンの近接通信機能（ブルートウ
ース）を利用して、お互いに分からないようプ
ライバシーを確保して、新型コロナウイルス感
染症の感染者と接触した可能性について、通知を
受け取ることができるアプリです。

※利用者は、陽性者と接触した可能性が分かるこ
とで、検査の受診など保健所のサポートを早く
受けることができます。利用者が増えることで、
感染拡大の防止につながることを期待されます。

1メートル以内、15分以上の接触した可能性

・接触に際する記録は、端末の中だけで管理し、外にはありません。
どこで、いつ、誰と接触したのかは、誰にもわかりません。
※端末の中のみで接触の履歴（ランダムな符号）を記録します。
※記録は14日間自動的に削除となります。
※連絡先、位置情報など個人が特定される情報は記録しません。
※ブルートウースをオフにすると情報を記録しません。

iPhoneの方はこちら


Androidの方はこちら


詳しくはこちら


厚生労働省
内閣官房
新型コロナウイルス感染症対策推進室
情報通信技術（IT）活用戦略室

（参考資料）

消防庁から「飛沫防止用のシートに係る火災予防上の留意事項について（周知依頼）」が発出されましたので、周知いたします。

所管の関係団体の業種別ガイドラインにおいて、感染防止対策として飛沫防止用シートの設置などの記載がある場合は、業種別ガイドラインに飛沫防止用のシートに係る火災予防上の留意点が適切に記載されるよう、情報提供や指導をお願いいたします。

●大阪府内の商業施設において、ライターを購入した客が試しに点火したところ、シートに着火する火災が発生しています。

飛沫防止用のシートに係る火災予防上の留意事項について（周知依頼）

- 1、火気使用設備・器具・白熱電球等の熱源となるものの近くには原則設置しないようにすること。
ただし、これらの近くに設置することが感染予防対策上必要な場合にあっては、燃えにくい素材（難燃性、不燃性、防災製品など）を使用すること。
- 2、同じ素材であれば、雨水フィルム状のものに比べて板状のものの方が防火上望ましいこと。
- 3、不明な点があれば、最寄りの消防署に相談すること。

その他

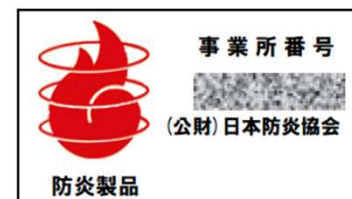
燃えにくい素材の考え方については、別紙を参考とするようにお願いします。（別紙次ページ）

燃えにくい素材の考え方について

- 一般的に、飛沫防止のための使用が考えられる透明のシート類については、引火点、発火点、自己消火性の有無等の性質を踏まえると、ポリ塩化ビニール製やポリカーボネート製のものが比較的燃えにくい素材であると考えられる。
- 難燃性、不燃性、防災製品などの情報については、製造者等の製品仕様を確認することが望ましい。

参考

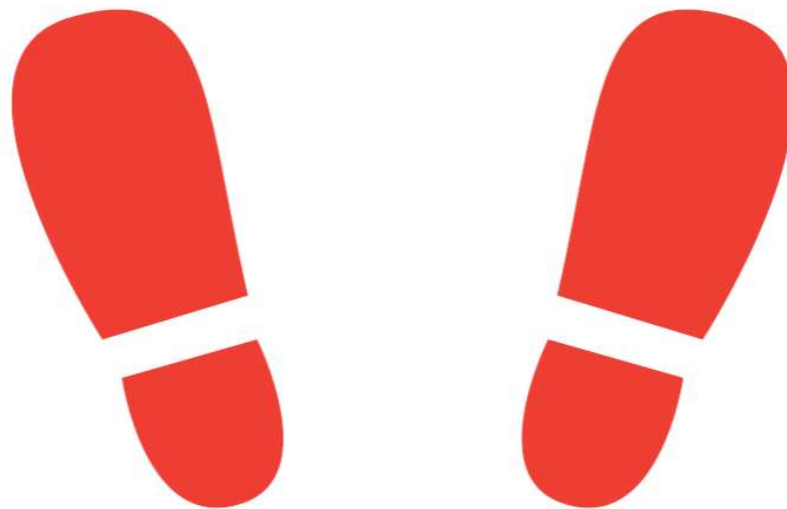
シート類については、(公財)日本防災協会が定める防災性能基準に適合するものが防災製品として認定されているものがあり、防災製品として認定された製品や材料には防災製品ラベルが貼付されている。



[防災製品ラベルの例]

(参考資料①)

こちらで
お待ちください



新型コロナウイルス

感染拡大防止
対策中

データで必要の方は、協会までご連絡ください。

（参考資料②）

体調確認票

新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、「感染拡大防止にかかる標準的対策」（大阪府）及び「社会体育施設の再開に向けた感染拡大防止ガイドライン」（スポーツ庁）「JVAバレーボールガイドライン」（JVA）に基づき施設運営を行います。
※内容にご理解が得られないときは、大会参加を中止させていただきますので、
予めご了承ください。

利用日時	令和 年 月 日 ()
記入時間	午前・午後 時 分
チーム名	男 ・ 女
代表者氏名	
代表者携帯番号	() -

◆参加者数 人
※状況により、代表者の方へのご連絡が必要となる場合がありますので、
参加者全員の連絡先の把握をお願いします。

- ☒ をお願いします。
- ☐参加者全員、発熱等の体調不良はありません。
 ※体調不良の方は利用出来ません。
- ☐三密（密閉・密集・密接）回避、接触感染防止に
 留意して大会に参加します。

※本票により収集した個人情報については、感染拡大防止の為に、大会を
安全に参加して頂くために必要なものであり、個人情報保護法に基づき
適正に取扱いするとともに目的以外の利用・保有はしません。

データで必要の方は、協会までご連絡ください。

(参考資料③)



データで必要の方は、協会までご連絡ください。

(参考資料)



データで必要の方は、協会までご連絡ください。